

石川県立能登産業技術専門校 環境行動計画

取組方針

石川県立能登産業技術専門校は、職業能力開発促進法に基づき、離転職者及び在職者を対象に、目的と能力に適した能力開発を計画的に実施、時代のニーズにあった実践的な技能者を育成することにより労働者の職業安定、社会的評価の向上を図るとともに、地域社会に開かれた職業能力開発の拠点施設として地域産業の振興発展に寄与することを実施しています。

また、当校の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題のひとつであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融合を図りながら進歩発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を職員一丸となって推進していきます。

- (1)事業活動で使用する電気、ガソリン、軽油等の使用量を削減し、
二酸化炭素の低減をします。
- (2)事業活動および事務業務で発生する廃棄物の削減をします。
- (3)事業活動全般で使用する水、紙の使用量を把握するとともに削減します。
- (4)教育・訓練を積極的に行っていきます。
- (5)職員・訓練生の環境意識向上のためにこの取組方針を周知徹底いたします。

平成21年11月27日

石川県立能登産業技術専門校

校長 新出 和 義

3. 環境負荷の低減目標

環境負荷の低減目標は前年度実績を基準にして1%を削減していくことを目標とします。

(1) 二酸化炭素排出量

環境負荷		単位	平成20年実績	平成21年目標	平成22年目標	平成23年目標
二酸化炭素排出量	電力	Kg-CO ₂	23,558	23,322	23,089	22,858
	灯油	Kg-CO ₂	8,488	8,403	8,319	8,236
	LPG	Kg-CO ₂	867	858	850	841
	ガソリン	Kg-CO ₂	1,503	1,488	1,473	1,458
	軽油	Kg-CO ₂	1,336	1,323	1,309	1,296
	合計	Kg-CO ₂	35,752	35,394	35,041	34,690

(2) 廃棄物排出量

環境負荷	単位	平成20年実績	平成21年目標	平成22年目標	平成23年目標
一般廃棄物	kg	508	503	498	493

(3) 水、コピー用紙

環境負荷	単位	平成20年実績	平成21年目標	平成22年目標	平成23年目標
水の使用量	m ³	854	845	837	829
コピー用紙の使用量	kg	161	159	158	156

チェック表3

適切な資源利用の取組

(1)水使用量の削減

NO.	取組内容	評価	責任者
1	水道の蛇口は確実に閉める	○	全員
2	配管からの漏水を定期的に点検し漏水への迅速な対応をする	○	庶務課長
3	トイレでの節水呼びかける標語シールを掲示する	△	庶務課長
4	植栽している植物への水やりを効率良く実施する	○	指導員
5	寄宿舍の風呂の水はあふれないよう適量にし効率よく使用する	○	寮生
6	寄宿舍の洗濯機の水はあふれないよう適量にし効率よく使用する	○	寮生

(2)コピー用紙使用量の削減

NO.	取組内容	評価	責任者
1	両面コピー、裏紙使用の徹底	○	職員
2	会議用書類のコピー枚数を最小限に	○	職員
3	ISO用書類のコピー枚数を最小限に	△	庶務課長
4	書類の作成ミス、コピーミスをなくす	○	職員

5. 環境行動計画の実施体制

毎月の職員会議ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックする。